

総会を実施しました。生徒会スローガン及び活動方針の決定や各委員会の年間活動計画が発表されました。

六月十一日（火）に生徒会スローガン及び活動方針の決定や各委員会の年間活動計画が発表されました。

生徒会スローガン 「革新」

一人一人が岱明に誇りをもち、活気あふれる中学校へ

六月四日（火）～六日（木）に一年生百一名は阿蘇青少年交流の家で団体宿泊教室を実施しました。初日は、朝から雨模様でオリエンテーションの代わりに「マイ箸つくり」と綱引きなどのニュースポーツを行いました。二日目からは好天に恵まれ、水基めぐりや野外調理（カレーライスづくり）など予定通り行うことができました。

自然の中での活動を通して仲間と交流を深めることで、責任と協力など、人として大切なことをたくさん学ん



六月四日（火）～六日（木）に一年生百一名は阿蘇青少年交流の家で団体宿泊教室を実施しました。初日は、朝から雨模様でオリエンテーションの代わりに「マイ箸つくり」と綱引きなどのニュースポーツを行いました。二日目からは好天に恵まれ、水基めぐりや野外調理（カレーライスづくり）など予定通り行うことができました。

自然の中での活動を通して仲間と交流を深めることで、責任と協力など、人として大切なことをたくさん学ん

できました。挨拶やトイレのスリッパ並べ、後片付けやきまりを守ることなど、「凡事徹底」を実践し、中学生としての自覚もできてきました。今後の一周年がどう成長するか楽しみです。

「凡事徹底」の実践～責任・協力・笑顔～

念ずれば花ひらく



事前に各クラスで話し合つたことをもとに、全生徒が一堂に会して意見の交流が活発に進みました。そのほとんどがよりよい岱明中を目指しての意見でした。質問に対しても、各委員長も誠意ある回答を堂々と述べていました。これまでの伝統を引き継ぎ、よいところはさらに伸ばし、改善すべきところは思い切って改善していくという決意と気迫

が感じられ、頼もしく思えました。生徒会スローガンにあるような学校を一人一人が意識して今後の学校生活を送ってほしいと願っています。

ちを込めて、戦つてきてください。

勝負は執念の強さで決まる！



中体連大会が六月二十九日からいよいよ始まります。三年生にとっては、特別な思いが詰まった最後の中体連大会です。だからこそ、何が起るかわからない大会もあります。一回も勝ったことがない相手に勝つたり、逆に一回も負けたことがない相手に負けたりすることがあるのです。この大会こそ一戦必勝が鉄則です。最後の最後まであきらめはいけない。また、相手が

誰であろうと絶対に油断してはいけない。一戦一戦を全力でやりきることが大事なのです。勝負は執念の強さで決まります。自分を信じ、仲間を信じ思い切り戦つて帰ってきてください。他の優勝旗はどの部も必ず持つ校よりも挨拶、開閉会式や応援の態度、トイレのスリッ



中一貫教育の取組として、鍋小学校で合同授業研究会がありました。二年、五年、特別支援学級の授業を参観した後、特別支援教育スリーコーディネーターで荒尾支援学校の小田浩三先生にご講演いただきました。本校も全職員が参加し、改めて小中連携の大切さを実感した研修となりました。

また、六月十七日（月）に本校でも道徳の授業研究会（三年一組 橋本教諭）を実施しました。生徒たちが真剣に考議論する素晴らしい授業でした。

岱明かがやきの日

六月十四日（金）に、小

中一貫教育の取組として、鍋小学校で合同授業研究会がありました。二年、五年、特別支援学級の授業を参観した後、特別支援教育スリーコーディネーターで荒尾支援学校の小田浩三先生にご講演いただきました。本校も全職員が参加し、改めて小中連携の大切さを実感した研修となりました。

また、六月十七日（月）に本校でも道徳の授業研究会（三年一組 橋本教諭）を実施しました。生徒たちが真剣に考議論する素晴らしい授業でした。